

関東あまたか

発行／天草高校同窓会
関東あまたか会
編集／山中麗子
印刷／(株)アーツ

関東あまたか会発足と会報創刊の頃

梶原 嘉辰(中35) 会友



昨平成二
十四年九月
発行の関東
あまたか会
の会報が天

草在住の私のところにも届き、吃驚した。版はA4と一寸小さくなら、題字も変わっていたが、なんとカラー印刷であった。最近ふと思いつき、確か私の手元に創刊号から在るはずと探し出し、当時は振り返りながら読み返してみた。時々私の同期会一六(いちろく)会(昭和十六年四月入学、その年の十二月に大東亜戦争が始まるのだが)の記事等が掲載されていたが、平成十二年八月発行の第八号に、その頃京橋の画廊で毎年開催されていた絵画のグループ展に出品した、本渡の祇園橋のあの大樹の南蛮櫻がたいそう元気な頃の十号油絵の記事が見つかった。この絵はその後本渡の諏訪神社に奉納された。

ところで私は、この関東あまたか会の発足や、会報の創刊に因縁浅からぬものがあるのである。もう三十年前の昭和五十八年に関東あまたか会は発足したが、その前年辺りから設立の準備が進められ、天高第一回卒の村上義行君が世話役で、天中卒から当時東京天草郷友会の会長であった先輩の五島浅尾さん(天中34回卒)、同幹事長の私と役員の前良謙雄君(天中37回卒)に声が掛かり、他に天高卒の数名の方々と、当時丸の内にあった村上君の会社に時折集まっては準備が進められていた。愈々大詰めに入り、初代会長を誰にしようかということになり、私

が口を切り、「この会は、旧制の天中と本渡高女も一緒になっているが、その名も歴とした新制の天草高校の同窓会だ。もう旧制卒の者が表立ってやることもないし、色々相談するには協力することに、ここは一つ東京らしく斬新でスマートに天高第一回卒に会長をやって貰いたい。幸い村上君が第一回卒だし、世話役代表で苦労されたからどうです。皆さん村上君にお願いしたら・・・」出席者一同大賛成で、目出度く関東あまたか会は、村上君を初代会長にして発足したのである。

馳せ参じて頂いた。ところでは会は順調に時を重ね、三年余り過ぎた頃、なかなか村上会長が次へバトンタッチをしようとしな。そこで幹事会の席上、又もや私は「大体学校の同窓会は、毎年新卒が入会し、どんどん若い人が増えてくる。従って会長は二年を限度として次へ譲るのが基本である。私も大学関係の同窓会を作ったり、会長の経験もあり、このことを実行したが、次々に若い世代に譲っていかなければ、特に若い会員との年齢差が広がるばかりで、下手をするとう会自体がロートル化して新鮮味が無く、発展がなくなるんだよ、君もそろそろ後輩に席を譲ることにして、今度で辞めなさい」と、初代会長に推薦した私が、一転今度は退任を促すことになってしまった。

私は昭和二十五年、大学入学時から五十数年東京に住み続け、平成十六年九月に郷里に帰って来たが、それまでの在京中の関東あまたか会の相談役を仰せつかり、時折幹事会等に出席した。当時の役員の方には懇意の方も多く、大変お世話になった。

さて、会報の創刊は平成六年、もう二十年も経つが、西会長の時代である。この時も手伝ってほしいと声が掛かった。私が会社勤めで広報関係の仕事が専門であることを知っていた。後年会長となった小川矩正君からの要請であった。そんなことで先ずは会報の題字をデザインしてほしいという。出来上がった作品に小川君は「朝、毎、読などの大新聞から地方紙や



今でも女性は太陽だった。 女たちの都

～ワッゲンオッゲン～
大竹しのぶ/松田美由紀/杉田かおる/西尾まり
ブラザートム/遠藤憲一/中村有志/長山藍子 他
監督：橋本 / 主題歌「紅の花」MCA / 製作：あまき映画製作支援の会・テトラカンパニー
昨年九州先行公開、大ヒット御礼!
2013年秋、ついに全国順次公開決定!
東京：シネスイッチ銀座
大阪：梅田ガーデンシネマ
京都：京都シネマ 他
その他上映館は右記をご覧ください。公式HP<<http://jaijai-movie.com/>>



天高大同窓会 堀田 善久(中28)会友

母校にもっとと学力が欲しい。それには補修にも使え

る施設が必要だとの声に... 20年以上も同窓会長の椅子を汚すことになってしまいました。

同窓会と言っても、当時は全く星雲状態で、総会と言っても三十人程度の常連が集まるくらいで、組織らしいものは何にも在りませ

同窓生の母校愛を如実に感じたのは百周年の記念館を建設しようとの声が起こった時でした。私は全く自信がなく、辞表を校長に提出

ていると実感し、感動を覚えた次第です。最近、私はこれに似た感動を覚える事象に出会いましたのでご紹介しま

熊本市電の顔を永く勤め、定年後、熊本の崇城大学の教授をやり、その後、天草に隠棲していた同大名譽教授の赤城武さんが、自分の天高同級生の齋藤光なる人物を紹介してくれました。齋藤さんは私の天中友達の弟とわかりメールを交換して



創立100周年記念に寄贈した図南会館(学習センター)

平成25年度年会費を8月3日までに納入された皆様です。御協力誠に有難うございます。

Table listing members and their dues for the 25th anniversary year. Columns include gender (高女, 天中), member name, and dues amount.

年会費に加えて御寄附を頂きました皆様です。御協力に重ねて御礼申し上げます。

Table listing members who have also made donations in addition to their dues. Columns include gender, member name, and donation amount.

Advertisement for Amax Hotel (天草シーサイドホテル) featuring a photo of the hotel and contact information.

Advertisement for 'めくみ保育園' (Mekumi Daycare) with contact details and a drawing of a child.

新入学生の思い

酒井 智彦(高66)



この度、早稲田大学の創造理工学部、経営システム工

学科に進学することになりました。酒井智彦と申します。

先日、同窓会役員の方が僕達のために、新入歓迎会を開いてくださいました。それまで、僕は自分達の先輩方が、何をなさっているか、全くといっていいほど知りませんでした。そこで、先輩方が様々な分野で、活躍なさっていることを知り、自分も天草高校の卒業生として、頑張っていかなければならないと改めて思いました。

僕は今、経営システム工学科で、生産管理やそのための方法論について学んでいます。僕は、生産・流通の効率化に興味があり、授業で学ぶことは沢山ありますが、楽しく過ごしています。大学生活にも、やっとなれてきたところです。大学生生活で、僕はできるだけ多くのことを学びたいと思っています。そのため、今年の夏は企業の仕事場を改善するインターンシップにも挑戦する予定です。

東京に来て思ったことは、人の出合いがどれほど大切かということです。東京には、多くの大学があり、他大学の学生と交流する機会が沢山あります。これは、東京に進学してよかったと思うことのひとつです。僕は、英語でディスカッションなどを行うE.S.Sという

サークルに所属しています。そこでは、他大学のE.S.Sと交流するイベントが多くあります。学科も学部も違う人と話すことで、新しい考えを知ったり、その人の留学の経験を聞いたり、学べることが数多くあります。実は、この夏のインターンシップも、東京理科大学の先輩が、躊躇しないで挑戦しなさいと、尻込していた僕を叱咤してくれたお蔭で参加することを決めました。その他にも、頑張っている友達等から日々刺激を受けている大学生活を送っています。やりたいことはたくさんありますが、まだまだ不安や解らないことも多くあります。同窓会の先輩方には、これから何かとお世話になることもあると思いますが、何卒よろしくお願いいたします。

大学二年生は今!

末田 七海(高66)



私は、今年の三月に天草高校を卒業しました。今は、

東京で一人暮らしをしながら青山学院大学に通っています。はじめは、家事を全て自分一人で行わなければならぬことに戸惑い、大変さが身にしみました。家族のありがたみを実感し、家族の温かさを恋しくなることもありました。しかし、今では一人暮らしにも慣れたか会の方々の手も貸していただきますながら充実した日々を送っています。

そして、私が大学に進学して五ヶ月が過ぎました。ようやく大学生生活にも慣れ、自分のやりたいことや目標が明確になり日々勉強に励んでいます。特に、私が今力を入れていることは言語の習得です。大学生の間に短期の語学留学に参加し、言語の習得と同時に広い角度から社会を見つめ、将来自分が何をなすべきなのか考える場にしたいたいと思っているからです。そのために英語の習得はもちろんのこと、第二外国語で選択しているスペイン語の習得にも継続して力を入れていきたいと考えています。

また、私はサークル活動やボランティア活動等にも積極的に参加しています。高校の頃からやってきたソフトボールのサークルに所属し、仲間や先輩方とともに勝利へ向け練習しています。また、キャンパスツアーガイドボランティアグループにも所属しており、オーブンキャンパスなどにおいて大学内を案内しています。大学の歴史を知ることができ、自分の通う大学に誇りを持てるようになりました。そして、たくさんの方と交流し、保護者の方と接する機会も増え、コミュニケーション力が向上していると私自身感じています。

まだ、私は大学一年生ですが、早いうちから何事にも挑戦し、いろいろな経験を積みみたいと思っています。そして将来、自分の経験を生かした職に就き、お世話になった方々に恩返しができる大人になります。



株式会社 長谷場商事
代表取締役 長谷場 亮佑 (高11回生 牛深出身)

「店内利用無料開放」PM14:30~17:00
※打合せ会等に自由にご利用ください。

〒107-0061 東京都港区北青山3-12-7
カプリース青山2F
本店TEL 03-3406-1766 <http://higonoya.com>

同窓会等 承ります

代表取締役 山下 國人 (高18回生)

まちのコミュニティホテル
プラザホテルアネックス

〒863-0032 熊本県天草市太田町16-1
TEL 0969-23-3000 (代表) FAX 0969-23-1240
HP <http://www.amaxa.co.jp/>

天草特産の「デコボン」

〒863-0032 天草市太田町1-2
JAあまくさ (TEL 0969-22-1100)
代表理事組合長 川口義英 他役員一同



「崎津集落」
世界遺産登録へ向け
国内暫定リスト入り

江戸時代のキリスト教禁令下、信者たちは肩を寄せ合い信仰を守り続けました。

河浦町崎津地区には、弾圧下の信仰を証明する資料が数多く残されていることから、平成二十四年六月、国は世界遺産登録を目指す「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の一つとして加えることを決めました。



一般社団法人 天草宝島観光協会

〒863-0023 熊本県天草市中央新町15-7 Tel 0969-22-2243 www.t-island.jp

傘壽の思い!

岩崎 八男 (高5)



高校1年の頃、雨天のため体育が屋内授業となり(当時体育館はなかった)、「体育について」という題で作文を書く事になった。

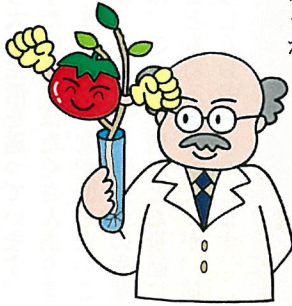
私は「人は精神の尊厳が基本である。身体は精神の容器にすぎない。したがって身体は精神の容器として必要十分な健全さを持つていなければならないのであって、それ以上の特別な能力や頑健さは無意味である。」という趣旨のことを書いた。生意気な若者の頭でっかちの発想に、担当だった赤城先生も苦笑されたことだろう。こういう心掛けだったから、高校三年の時、病気休学を余儀なくされ、中学時代をあわせると七年間同じ学校に在籍することになる。

ところで、最近七十五歳を過ぎる頃から、この心と体の二者乖離が実感として身に沁むようになってきた。若いうちは「自分」とは、何の疑いもなく心と体同一の存在である。心が欲すれば体は同時に動く。しかし年をとってくると、心は欲しないのに手が震え、心では月は一つだとわかつているのに、乱視の目には二つに見える。否応なく、自分は心と体という二つの要素からできていると感じざるを得ない。

の心も干からびていると思われがちである。しかしそのしわくちやの皮膚の下には、青春時代と変わらぬ赤い血が、熱い心があるということを忘れないで欲しい。

私の心は今、自分を容れている身体が衰えてゆき、果ては死という形に自分をも引きずり込もうとしていることに、ひどく理不尽さを感じている。

科学は人間の不老不死の欲望を追求して、遂にはトマトの水耕栽培のように、脳だけを分離して、個の「心」の永続を実現するのだろうか。それとも遺伝子研究の成果として、茸の胞子や菌糸体のような形で、世代継承する生命の觀念が受け入れられるようになるのであろうか。



古希の思い

谷山 弘行 (高15)



「古希」とは、数え年70歳・満年齢69歳の長寿を祝う一つです。中国の詩人、杜甫の「人生七十古来稀」からつけられました。現在では70歳は稀ではありません。むしろ最初の長寿のお祝いにするようです。

いつの間にか私も古希を迎えることになり、感慨無量の思いで「光陰矢の如し」を実感しています。

天草高校を卒業して50年・半世紀になりますが、東京北区に終の棲家を構えています。最寄駅はJR上野駅から五分の「尾久」という駅です。昨年五月に開業した電波塔・東京スカイツリーが眺望できるところです。浅草、池袋、後樂園、神宮の杜など遠くないので時々出かけて散策しています。演劇・映画や野球・ラグビーなどの鑑賞を趣味としています。

まだ、「我が人生悔いなし」というには早いかもしれませんが、「古希」も迎えることなく亡くなった友人、知人、同期生などの思いを察するに「人生、生きていればこそ」と思います。

昭和38年3月、天高15回生として三七九名が卒業しました。(男子二二名、女子一六七名)卒業後、関東地域で生活している同期生60有余名がおり、15に因んで「いちご会」という親睦会を作っていますが、うち十名が物故者となっています。勿頸のともであった、須崎哲哉君も三年前に亡くなり、残念無念の思いをしています。生きていればこそ、これから先も長寿の祝いに浴することができはります。

今年の五月、冒険家の三浦雄一郎さん(80)が世界最高峰エベレストに登頂成功しました。本人は、衛星電話で「世界最高の気分です。80歳でも人生はまだまだいける」と喜びのコメントを伝えました。このニュースを聞いて感動しました。

天草のとれたての山海の幸を産地直送でお届けします!



● お問合せはお気軽にどうぞ

TEL / 0969-32-6888
FAX / 0969-32-6889

し、勇気を貰った気がしました。

私は何事にも関心や興味をもって感動する気持ちを忘れないように心掛けています。私がオートバイ乗り挑戦したのは、還暦(60)過ぎてからです。所有するバイクは大型で、ドイツ・BMW千二百ccです。ツーリングなどで、経験したことのない感動があり、素晴らしい人達との出会いもたくさんあります。こんな面白いことがあったのかと気づかせてくれます。年齢など関係ないので、過ぎ去っていく日々の中で、いろいろの方々とのお会いがあり、別れがあります。それを繰り返しながら、あつという間に時が過ぎ去ってしまいます。人生、ひととき、ひとときを大切に生きていかなければならないと思うのです。

「歳を取るのも悪くない」と言えるような、いい歳の取り方をしたいものです。そして、関東あまたか会の絆も大切にして「今を、生きる」に邁進したいと思います。

輸入住宅



天草産業株式会社

代表取締役 藤川 富次
(高25回生 倉岳出身)

本社/〒193-0932 東京都八王子市緑町412-10

電話 042-621-2511
FAX 042-621-0614



5万㎡の広大なリゾート

ALEGRIA

〒863-0001
熊本県天草市本渡町広瀬996
TEL (0969) 22-3161
http://www.hotel-alegria.jp

天草郡市漁業協同組合長会



会長 浜 悦男
(高18回生)

天草あおさ
天草の香りを食卓に!

天草の新鮮な海産物を全国へお届けします!

天草漁業協同組合
☎0969-27-7371 又は FAX0969-27-7375

喜寿の思い

夏 久幸 (高8)



天高を卒業して半世紀以上。私は、天草西

海岸の高浜の生まれです。当時高浜から本渡に行くには、下田で乗り継いで、まだ舗装されていないガタガタの道路をバスで二時間かかった。当然通学は不可能なので、天高のすぐ近くに下宿した。今の天高生に当時の日常生活を想像できるだろうか。

昭和二十年代後半、まだ日本は敗戦によりすべてが飢餓の状態だった。当時は天高に固定式の電話が一台しかなかった。時々その

還暦を迎えるにあたり

三宅 盛夫 (高24)



私は、天草高校昭和47年卒で、今年還暦の誕生日を迎

えることになりました。しかし、子供のころ思っていた還暦60歳の好々爺とおよそかけ離れた今の自分が還暦を迎えるとはまだ信じられません。

ここで私の経歴を含めた自己紹介をさせて頂きたいと思います。

私は、河浦町宮野河内で生まれましたが、父が教員であったことから転勤が多く、天草内で転校を重ね、小学校3校、中学校2校へ

電話に父から電話があり、教室にいと用務員さんが「夏君、お父さんから電話」とその電話のころまで走って行き、急いで受話器を取ると「元氣しているか。金、送金したぞ」それだけで、電話はガチャリ。典型的な明治時代人だった。「男はあまり必要なこと

以外は喋るな。一年に三言葉だ」今ではもう父の歳も越してしまっただ。現在はどうだろう、全員が携帯電話を持ち、今ではスマホも持っているのだから、まさに通信の大革命である。

また、通学するときは太い白い鼻緒の下駄をはいて、ガラガラと音をさせながら通学したものである。今の天高生にそのような状態が想像できるだろうか、おそらく

通いました。そのような中栖本中学校を卒業し天草高校へ入学しました。因みに兄弟4人のうち自分を

含め3人が天草高校の卒業生であります。高校時代は卓球部に所属し勉学はどちらかといえば二の次でありました。そういうことで

大学入学を目指す気持ちはありましたが受験勉強は遅れ、結局浪人生活を送るハメとなり卒業と同時に天草を離れ熊本の子備校に通いました。その結果、運よく九州大

学に合格し福岡で4年間の学生生活を送り、東京に本社を置く銀行に就職しました。

親が退職前に熊本市内に家を建てたことから帰省は熊本までとなり、また転勤も含めたサラリーマン生活から、いつしか気持ちの上

想像すらできないだろう。また、人や物の移動もそう。人の移動はバス、農家などは大八車を使用していた。今では一家に一台自家用車があり、農家なども軽トラツクを使用している、まさに戦後68

年で、イギリスで起こった産業革命以上である。何か話が横道にそれたが、本論に戻ります。

喜寿については、今まであまり深く考えたことはなかったが、70代になって親しい友人達が時のない世界に行つた時、ああ残り時間が少なくなつたなと実感する。生あるものはいつかは、タイムラグはあるが無くなってしまふ。一回

きりの人生、私は出来るだけ至福の時を多くするようにしている。例えば、ぬるい風呂に無の境地になり、長時間浸っている時、例えば

では天草に縁遠くなつていました。しかし、還暦を迎えるにあたり、もう一度自分のルーツを振り返る

気持ち湧き起り、故郷を懐かしむ思いで昨年の関東あまたか会に初めて参加させて頂きました。

そこで天草出身の人がこんなに大勢いたのかということ、また先輩方が元気で活躍されていることを知り非常に心強く感じました。

先日は、卒業以来41年ぶりに同級生6人が集まり昔話に花を開かせました。60歳になってからもあと5年は仕事をするつもりですが、郷里天草を心に抱き残りの人生を有意義に過ごしたいと思ひます。



ば日曜日の朝、布団の中でラジオの解説付きのクラシックの「音楽の泉」を聴いている時など。ここまで生きてこれたのは多くの人々の助けによるものであると感謝いたします。私のラッキーナンバー9である、W9の白寿が生命の最終目的である。

東京天草育英会の恩恵を受けて

永野 正臣 (高18)



振り返れば遠い昔のことだが、高校3年生

将来の未来図が描けず、悶々とした生活のなかでの救いは野球部での活動だった。野球部を辞めた2学期になつても、経済的な問題で進路の道筋が見えず、精神的に不安定で誕生したばかりのカウンセラーの横田先生から「好きな女の子はいるか？」と名前まで白状させられ、その時の恥ずかしさといったら・・・)

そんなおり、東京天草育英会の存在を知り、上京を決意。4年間お世話になり、今の貨幣価値にすると100万円相当を頂いた。給付制度であっても、後に続く後輩の為に生きている限りは微力ながら「寄附」という形で貢献したいと思っている。それは、マイナス(人様のお世話になりっぱなし)ではなくプラス(人様の役にたつて)で人生を終えたいという若い頃からの思いからである。

奨学金給付学生募集

◇学業、人物ともに優秀で資学の支弁が困難と認められる学生が対象
願書は業務事務所にご連絡ください
特長 貸与ではありません、返金は不要です

苦学生に愛の手を



運用賛助金ご寄付のお願い

◇現在の就学給付学生は7名
社会に有為な人材を育成する運用資金のご助成をお願いします。
寄付金の支払取扱票は業務事務所に請求下さい

財団法人 東京天草育英会

千代田区平河町 2-5-7 ヒメイト平河町 501 号 山本・園田法律事務所 TEL03-3261-6639

お問合せ：業務事務所

住所 〒231-0023 横浜市中区山下町 58-302 R A イング ニアリング 横浜事務所内

電話 090-3524-9113 F A X 045-212-0273

メール thirata@lilac.ocn.ne.jp 携帯メール thiratamp@ezweb.ne.jp

